

令和4年度広報・調査等交付金を活用した事業概要の公表について

都道府県名	事業主体	交付金事業の名称	交付金事業の概要	総事業費	交付金充当額	交付金事業の実施場所	備考
石川県	石川県	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	原子力発電所の周辺地域住民に対し、原子力発電に対する正しい理解を深めてもらうため、主に次の事業を行います。 1. 調査事業(環境放射線測定教室、環境放射線広報キャラバン隊、原子力関連施設の視察等) 2. 広報事業(原子力広報委託事業) 3. 連絡調整事業(国、県、市町等との連絡調整等)	20,729,720	20,729,720	石川県内一円	
石川県	志賀町	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	地域住民の原子力発電や放射線に関する正しい知識の普及啓発を図るため以下の事業を実施します。 1. 調査事業(原子力発電所等の情報収集・調査等) 2. 広報事業(原子力広報委託事業等) 3. 連絡調整事業(原子力関係事務連絡等)	15,498,949	15,498,949	志賀町一円	
石川県	羽咋市	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	志賀原子力発電所をはじめとする原子力関連施設等の安全対策や地域における様々な活動について、地域住民に正しい情報の提供を行うため、次の事業を実施します。 1. 調査事業(原子力関連施設等職員視察研修、講習の受講等) 2. 広報事業(原子力関連施設見学会、広報誌の作成・配布)	1,146,550	1,146,550	羽咋市一円	
石川県	七尾市	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	地域住民への原子力発電や放射線に関する正しい知識の普及啓発を図るため、広報誌「あともす」の発行を行います。	1,621,101	1,621,101	七尾市一円	
石川県	中能登町	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	町職員及び地域住民の原子力発電や放射線に関する正しい知識の普及・啓発を図るため、以下の事業を実施します。 1. 調査事業(原子力関係書籍の購入等) 2. 広報事業(原子力広報誌配布等)	1,531,517	1,500,000	中能登町一円	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	石川県	20,729,720	20,729,720	
2	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	志賀町	15,498,949	15,498,949	総事業費 15,498,949
3	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	羽咋市	1,146,550	1,146,550	総事業費 1,146,550
4	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	七尾市	1,621,101	1,621,101	総事業費 1,621,101
5	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業	中能登町	1,500,000	1,500,000	総事業費 1,531,517

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じて欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称		
1	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石川県	
交付金事業実施場所	石川県内一円		
交付金事業の概要	<p>原子力発電所の周辺地域住民に対し、原子力発電に対する正しい理解を深めてもらうため、主に次の事業を行います。</p> <p>1. 調査事業</p> <p>(1)環境放射線測定教室：地元周辺市町の高等学校において放射線測定教室を開催</p> <p>(2)環境放射線広報キャラバン隊：環境放射線に関する興味・理解度を調査</p> <p>(3)原子力発電関係調査、原子力関係講習会受講：原子力関連施設の視察、関係自治体の活動等について調査</p> <p>2. 広報事業</p> <p>原子力広報委託事業（志賀原子力発電所見学会、広報誌「あともす」の発行 ほか）</p> <p>3. 連絡調整事業</p> <p>国、県、市町等との連絡調整等</p>		
総事業費	20,729,720	交付金充当額	20,729,720
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	20,729,720
交付金事業の成果目標	<p>原子力発電所周辺地域の住民に対する原子力発電や放射線に関する知識の普及啓発を実施するため、本交付金事業において、環境放射線測定教室の開催、環境放射線広報キャラバン隊の実施、志賀原子力発電所見学会、広報誌の発行などの広報及び調査事業を通して、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していくこととしています。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>本交付金事業においては、原子力発電所周辺地域住民の原子力発電や放射線についての理解を深めるため、環境放射線測定教室（1回）、環境放射線広報キャラバン隊（10回）、志賀原子力発電所見学会（4団体）、広報誌の発行（6回）を実施します。</p>
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>環境放射線測定教室を7月26日に石川県立志賀高等学校で開催し、参加生徒10名に放射線測定器や霧箱を使った実験などを通して放射線に対する理解を深めてもらうことができました。</p> <p>また、環境放射線広報キャラバン隊を6回実施し、霧箱や宇宙線測定器による放射線の観察やはかるくんを用いた身のまわりの放射性物質の測定、県が行う原子力発電所周辺での放射線モニタリングについて説明を行いました。参加者のアンケートでは、「身の周りにも放射線を出すものがあることが分かった」や「原子力発電所周辺の環境放射線モニタリングについて理解できた」との意見が多数あり、多くの方に放射線についての理解を深めていただけました。</p> <p>広報誌「あともす」の発行については、年6回発行し、原子力発電のしくみや電力会社の安全対策の取り組み、放射性廃棄物の種類・処分方法などについて周知を行いました。住民からは「原子力やエネルギーについて興味深く考えるよい機会となりました。」などの意見があり、今後も正確かつ分かりやすく伝えていけるよう努めていきたいと考えています。</p> <p>志賀原子力発電所見学会については、4団体、71名の参加申し込みがありました。参加者からは「個人では見られない施設の見学ができて、興味深かったです。安全対策について大変分かりました。」などの意見をいただき、多くの方に原子力発電の仕組みや安全対策に対する理解を深めていただきました。</p> <p>本県では、来年度も引き続き原子力発電及び放射線に係る知識の普及啓発に取り組んでいきます。</p>

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
【資料購入費】（新聞）	随意契約	北國新聞販売（株） ほか5者	424,920
【資料購入費】（書籍等）	随意契約	（株）うつのみや ほか1者	112,400
【委託料】普及啓発費	随意契約	（公財）能登原子力センター	16,401,000
【旅費】	—	連絡調整職員延べ5名	98,074
【通信運搬費】電話料金	—	西日本電信電話（株）	4,550
【通信運搬費】郵便料金	—	日本郵便（株）	6,200
【通信運搬費】携帯電話料	—	（株）NTTドコモ	22,655
【雑費】借上料（シュレッダー1台）	随意契約	イワイ（株）	3,400

【雑費】借上料 (パソコン3台)	随意契約	リコーリース (株) 中部支社	12,150
【雑費】借上料 (プリンタ、カラープリンタ各1台)	随意契約	(株) にしき堂	
【雑費】消耗品費 (コピー用紙)	単価契約	(株) 政浦 ほか1者	88,170
【雑費】消耗品費 (事務用品)	随意契約	リコージャパン (株) ほか9者	
【雑費】消耗品費 (コピー料)	単価契約	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン (株)	12,730
【雑費】消耗品費 (カラーコピー料)	単価契約	(株) 丸菱	
【雑費】資料作成費	随意契約	第一印刷 (株)	419,265
【雑費】負担金	—	北陸原子力懇談会 ほか2者	330,000
【講師謝金】	—	講師延べ2名	28,320
【旅費】測定教室 (調査事業)	—	参加者8名	43,052
【旅費】情報収集 (調査事業)	—	情報収集員1名	59,360
【旅費】情報収集 (連絡調整事業)	—	情報収集員3名	150,790
【資料作成費】志賀原子力発電所に係る協定集	随意契約	(株) 谷印刷	92,400
【資料作成費】宇宙線モニター	指名競争入札	スギモト産業 (株)	1,732,500
【雑費】マントル	随意契約	スギモト産業 (株)	26,400
【雑費】消耗品費 (事務用品)	随意契約	(有) 文宝堂 ほか3者	86,242
【雑費】環境放射線広報エコバッグ	随意契約	能登印刷 (株)	327,800
【雑費】環境放射線広報Tシャツ	随意契約	能登印刷 (株)	35,200
【雑費】霧箱修繕	随意契約	スギモト産業 (株)	41,800
【雑費】燃料費	随意契約	石川県石油販売協同組合金沢支部	19,372
【雑費】書籍費 (新聞)	随意契約	北國新聞販西販売 (株) ほか1者	111,120
【雑費】書籍費 (書籍)	随意契約	(株) うつのみや	2,090
【雑費】通信費	随意契約	(株) ネスク	32,760
【雑費】電気使用量	随意契約	(株) ホクスイ	5,000

成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無

無

II. 事業評価個表

番号	交 付 金 事 業 の 名 称		
1	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		志 賀 町	
交付金事業実施場所	志 賀 町 一 円		
交付金事業の概要	<p>志賀町では、地域住民の原子力発電や放射線に関する正しい知識の普及啓発を図るため以下の事業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査事業 : 原子力発電施設等が周辺地域の住民の生活に及ぼす影響に関する調査を行うため、町職員等による原子力発電所視察等の国内調査の実施及び情報収集整理（新聞購読、関係資料作成のためのコピー使用）を行います。</li> <li>・広報事業 : 原子力発電施設等の周辺地域の住民に対する原子力発電に関する知識の普及を図るため、(公財)能登原子力センター及び志賀原子力発電所環境安全対策協議会への業務委託等により、原子力関連施設等の見学会、広報誌等の発行・配布を行います。</li> <li>・連絡調整費 : 原子力関係事務連絡のほか、全国の原子力発電所で組織する協議会等への参画等、原子力発電施設等がその周辺の地域の住民の生活に及ぼす影響に関して行われる事業の連絡調整を行います。</li> </ul>		
総事業費	15,498,949	交付金充当額	15,498,949
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	15,498,949

<p>交付金事業の成果目標</p>	<p>地域住民に対し、原子力発電や放射線に対する理解を深めるため、町職員等による原子力発電所等の視察のほか、各種会議での意見交換等、調査事業を行うとともに、公益財団法人能登原子力センター及び志賀原子力発電所環境安全対策協議会への業務委託による広報事業を行うことにより、地域住民への原子力に関する正しい知識や情報の提供を行い、発電用施設の設置及び運転の円滑化を促進します。</p>
<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>本交付金事業においては、住民の原子力発電や放射線についての理解を深めるため、公益財団法人能登原子力センターに業務委託し、広報誌「あともす」の発行（6回）のほか、志賀原子力発電所環境安全対策協議会に業務委託し、広報パンフレット（3回）、新聞折り込み広報チラシ（4回）の広報事業を実施します。</p>
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>本事業の主な取組である広報活動については、公益財団法人能登原子力センターに業務委託して、志賀原子力発電所見学会（8団体101名参加）では、原子力発電のしくみや安全対策などのアンケートにおいて「よく分かった」や「いくらか分かった」という回答が95%、また親子エネルギーバス（1団体39名参加）においては、同様の質問で大人で100%、子供で100%が「よく分かった」あるいは「難しいけど少し分かりました。」といった回答を得ました。</p> <p>このほか、志賀町や周辺2市1町の各世帯に、年6回発行している広報誌「あともす」では、原子力発電をはじめ、エネルギー全般にわたる情報を掲載しており、寄せられた意見からは、「審査会合で審査されている内容が分かった」、「原子力災害時の持ち出し品の備えや行動などがためになった」等、原子力発電について理解を深めたとする意見が多くあり、広報の成果が得られたものと考えています。</p> <p>また、志賀原子力発電所環境安全対策協議会に業務委託し、広報パンフレット（3回）、新聞折り込み広報チラシ（4回）の広報事業を実施し、志賀原子力発電所の状況等について周知を図りました。</p> <p>このほか、原子力発電に関連した会議への参加をとおり、原子力政策に対する正しい理解と知識の普及が図られ、事業実施による成果が得られたものと評価します。</p>

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
〔調査事業〕 旅費	—	町職員 外延べ70人	3,420,936
〔調査事業〕 コピー使用料	随意契約	(株)丸菱	440,000
〔調査事業〕 電気新聞購読料	随意契約	社団法人日本電気協会新聞部	53,460
〔調査事業〕 北國新聞購読料	随意契約	北國新聞販売(株)	37,400
〔調査事業〕 日本経済新聞購読料	随意契約	北國新聞販売(株)	44,000
〔調査事業〕 朝日新聞購読料	随意契約	北國新聞販売(株)	38,500
〔調査事業〕 毎日新聞購読料	随意契約	北國新聞販売(株)	37,400
〔調査事業〕 北陸中日新聞購読料	随意契約	北陸中日新聞新田専売所	36,300
〔調査事業〕 読売新聞購読料	随意契約	読売センター志賀	37,400
〔調査事業〕 雑費 (コピー用紙他)	随意契約	有限会社 北市	47,909
〔広報事業〕 原子力広報委託費	随意契約	(公財) 能登原子力センター	8,800,000

〔広報事業〕原子力広報委託費	随意契約	志賀原子力発電所環境安全 対策協議会	1,700,000
〔広報調査費〕原子力発電所安全 推進協議会委員報酬	—	委員 延べ28名	84,000
〔広報事業〕広報車燃料費	随意契約	(株)伴長商店 他1社	46,574
〔交付事業〕広報車車検手数料等	随意契約	(有)高浜自動車整備工場	114,520
〔広報事業〕避難施設等案内看板 移設手数料	随意契約	北配電業(株)	8,250
〔広報事業〕避難施設等案内看板 設置業務委託	随意契約	北配電業(株)	22,000
〔広報事業〕駐車場使用料	—	吉村満外1名	4,300
〔連絡調整費〕日本原子力産業協 会負担金	—	日本原子力産業協会	130,000
〔連絡調整費〕全国原子力発電所 立地市町村議会議長会負担金	—	全国原子力発電所立地市町村 議会議長会	70,000
〔連絡調整費〕第13回全国原子力 発電所立地市町村議会議長会 サミット負担金	—	全国原子力発電所立地市町村 議会議長会	170,000
〔連絡調整費〕全国原子力発電所 立地市町村議会議長会サミット参加費	—	全国原子力発電所立地市町村 議会議長会	156,000
合 計			15,498,949

成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無

無

## II. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称		
	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	羽咋市		
交付金事業実施場所	羽咋市一円		
交付金事業の概要	<p>志賀原子力発電所をはじめとする原子力関連施設等の安全対策や地域における様々な活動について、地域住民に正しい情報の提供を行うため、次の事業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>①原子力関連施設等への職員視察研修を実施</li> <li>②自治体職員向け講習会の受講</li> <li>③関係自治体の取組み状況等について情報収集</li> </ul> </li> <li>・広報事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>①住民の代表である町会長連合会役員を対象に原子力関連施設の見学会を開催</li> <li>②広報誌の作成及び配布委託</li> </ul> </li> </ul>		
総事業費	1,146,550	交付金充当額	1,146,550
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	1,146,550

<p>交付金事業の成果目標</p>	<p>地域住民に対し、原子力発電や放射線に対する理解を深めてもらうため、広報誌の発行・全戸配布や原子力関連施設の見学会等の実施を通じて、原子力に関する正しい知識や情報の提供を行うことにより、発電用施設の設置及び運転の円滑化を促進します。</p>			
<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>本交付金事業においては、住民の原子力発電や放射線についての理解を深めるため、年6回の広報誌の発行及び全戸配布、原子力関連施設の見学会、自治体職員向け講習会の受講、関係自治体の取組み状況等についての情報収集を実施します。</p>			
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>広報誌発行事業では、年6回広報誌を発行、市内の全戸に配布し、原子力に対する住民の理解促進に繋がっているところです。          なお、原子力関連施設の見学会、自治体職員向け原子力研修講座については、コロナ禍における状況から事業を中止することになりました。          今後も引き続き地域住民への原子力発電や放射線に対する知識の普及啓発に努めていきます。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>新聞購読</p>	<p>随意契約</p>	<p>北國新聞南部販売(株)</p>	<p>168,300</p>	
<p>新聞購読</p>	<p>随意契約</p>	<p>(有)北中販売はせべ</p>	<p>47,850</p>	
<p>新聞購読</p>	<p>随意契約</p>	<p>(有)読売新聞羽咋中央</p>	<p>37,400</p>	
<p>原子力広報作成委託</p>	<p>随意契約</p>	<p>(公財)能登原子力センター</p>	<p>333,000</p>	
<p>原子力広報配布委託</p>	<p>随意契約</p>	<p>羽咋市町会長連合会</p>	<p>520,000</p>	
<p>郵便料</p>	<p>随意契約</p>	<p>日本郵便(株)</p>	<p>20,000</p>	
<p>電話料</p>	<p>随意契約</p>	<p>西日本電信電話(株)</p>	<p>20,000</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>				
<p>無</p>				

## II. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称		
	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	七尾市		
交付金事業実施場所	七尾市一円		
交付金事業の概要	七尾市では、地域住民への原子力発電や放射線に関する正しい知識の普及啓発を図るため、本交付金を活用することにより、原子力施設住民見学会への補助を実施するとともに、広報誌「あともす」の発行を行います。		
総事業費	1,621,101	交付金充当額	1,621,101
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	1,621,101
交付金事業の成果目標	七尾市では、地域住民に対し、原子力発電や放射線に対する理解を深めてもらうため、本交付金事業において、原子力施設住民見学会の補助及び広報誌「あともす」の発行事業を実施することとし、地域住民への原子力に関する正しい知識や情報の提供を行うことにより、発電用施設の設置及び運転の円滑化を促進します。		
交付金事業の成果指標	本交付金事業においては、住民の原子力発電や放射線についての理解を深めるため、地元住民の原子力施設見学（1団体）、広報誌「あともす」の発行（6回）を実施します。		
交付金事業の成果及び評価	<p>原子力施設見学補助事業は、昨年同様、コロナ禍のため、見学先の施設が多数休館しているところがあり、また、申込み団体もなく実施できませんでした。</p> <p>広報誌「あともす」発行事業では、広報誌を年6回発行し、毎号実施しているアンケートでは、「発電の仕組みがよく理解できて、大変興味深かった」や「原子力の仕組みを知ることができよかった」などの意見が寄せられ、原子力に対する住民の理解や促進の手助けとなっています。</p> <p>今後も引き続き、地域住民への原子力発電や放射線に対する知識の普及啓発に努めていきます。</p>		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
研修受講料	—	日本原子力財団	5,000
広報配布報償費	—	町会連合会	248,000
広報制作委託費	随意契約	(公財) 能登原子力センター	924,000
消耗品購入費	随意契約	(一財) 日本原子力文化財団	122,970
		アト商会	74,030
		(有) ななお教材	77,176
原子力広報車燃料購入費	随意契約	共立商事(株)	9,000
		(株) オガタ	26,115
車両整備費	随意契約	(有) 能登島自動車	69,300
車両検査手数料	随意契約	(有) 能登島自動車	20,300
自賠責保険料	随意契約	(有) 能登島自動車	20,010
自動車重量税	随意契約	(有) 能登島自動車	25,200

成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無

無

## II. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称		
1	志賀原子力発電所に係る広報・調査等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中能登町	
交付金事業実施場所	中能登町一円		
交付金事業の概要	<p>中能登町では、町職員及び地域住民の原子力発電や放射線に関する正しい知識の普及・啓発を図るため、本交付金を活用することにより、町職員の原子力施策にかかるスキルアップを図るとともに、原子力広報誌の配布などにより原子力にかかる情報提供を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査事業：最新の原子力関係の情報収集</li> <li>・広報事業：地域住民を対象に原子力基礎知識向上を目的とした原子力広報誌配布および原子力パンフレットの配布による広報活動</li> <li>・連絡調整事業：広報車両にかかる維持管理費用</li> </ul>		
総事業費	1,531,517	交付金充当額	1,500,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	1,500,000
交付金事業の成果目標	<p>中能登町では、原子力を巡る諸問題について正しく認識するため、日頃から原子力関係の情報を収集し、関係職員の知識向上を図るとともに、地域住民に対し、原子力についての基礎知識を高めていただくため、広報誌の配布や原子力パンフレットの配布により、広く情報を提供します。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>本交付金事業においては、地域住民が原子力発電や放射線についての理解を深めるため、原子力広報誌の配布（年6回）および原子力パンフレットの配布（小中学校）を実施します。</p>		

<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>広報事業では、年6回の広報誌を発行し原子力事業の啓発を行いました。寄せられた意見では、「原子力は身近でしたが、情報はあまりなかったので、必ず読んでいます。今後も見ます。」などがあり、原子力への理解を深めることができました。 今後も引き続き、地域住民への原子力発電や放射線に対する知識向上に努めていきます。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>新聞購読</p>	<p>随意契約</p>	<p>北國新聞南部販売（株）</p>	<p>44,000</p>	
		<p>（有）読売新聞七尾サービスセンター</p>	<p>34,000</p>	
		<p>北陸中日新聞</p>	<p>33,000</p>	
<p>原子力パンフレット購入</p>	<p>随意契約</p>	<p>（一社）日本原子力文化財団</p>	<p>22,110</p>	
<p>原子力広報発刊委託費</p>	<p>随意契約</p>	<p>（公財）能登原子力センター</p>	<p>257,000</p>	
<p>原子力広報配布謝礼</p>	<p>—</p>	<p>町内会45地区</p>	<p>387,360</p>	
<p>原子力パンフレット購入</p>	<p>随意契約</p>	<p>（一社）日本原子力文化財団</p>	<p>642,200</p>	
<p>車両維持管理費</p>	<p>随意契約</p>	<p>（有）ヨシカワ・エネルギー</p>	<p>36,409</p>	
<p>消耗品費</p>	<p>随意契約</p>	<p>（株）政浦</p>	<p>75,438</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>				
<p>無</p>				